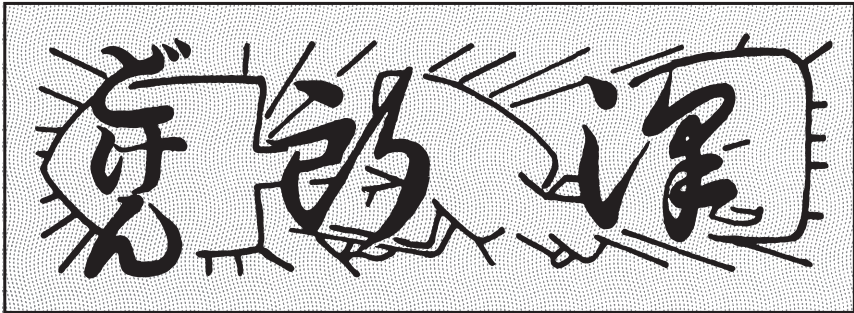


組合費等払込用紙は10月10日頃送付されます。10月17日(土)までにコンビニ・郵便局等でお支払い下さい。



発行所

埼玉土建一般労働組合所沢支部
〒359-1142 所沢市上新井1-45-11
Tel 04-2935-6311 Fax 04-2922-8300
発行人 増田 一正
編集責任者 野口 陽一
2020年10月号 (定価25円)
購読料は組合費に含まれています。
メールアドレス
tokorozawa@saitama-doken.or.jp

秋の拡大月間目標と到達 (9月30日現在)

分会	目標	到達
上新井	4	0
吾妻	8	5
山口	9	10
東所沢	6	4
安松	6	6
若松	6	5
所沢北	6	3
中新井	8	3
新所沢	4	3
所沢中央	5	0
小手指	4	6
和ヶ原	7	2
三ヶ島	6	3
事業所	11	8
	90	58

10月29日まで取り組まれている秋の拡大月間名中、58名の成果をあげ

で、所沢支部は、目標90

まだ組合に入っていない職人さんを
* 紹介して下さい *

て、目標達成に向けて奮闘中です。今年の秋の拡大月間は一人親方労働加入や、市の国保が高いこととの相談からの加入が特徴です。まだ組合に加入していない人をぜひ紹介してください。

賃金単価を確保し

週休2日を求めて

本部資本従事者会議に参加



3密をさけて間隔を開けて行われた分散会

9月13日、埼玉土建本部会館で、本部資本従事者会議が開催され、所沢支部から田辺組織部長、(型枠大工)、野口教宣部長(型枠大工)、西村共済部長(建築大工)が参加しました。

この会議は、

10月22日、23日に開催される全建総連関東地協主催・大手企業交渉に向けて資本従事者から現場の声を聞き取るために開催されたもので、コロナ対策のため分散会のみを行いました。

参加者からの報告

◆改善しているが、週休二日はまだまだきびしい

西村勝彦さん(建築大工)

分散会では賃金、単価についてはあまり変化が無いという意見が多かったです。労働環境や時間についてはいい方向に改善が見られていますが、週休2日制となるとまだまだ厳しいと思います。建設キャリアアップシステムは町場ではまだ浸透していませんが、これから何年先かわからないけど、職人にとって絶対に必要なものだと思います。ヘルメット着用の様にね。

◆コロナの影響か？仕事が減った

田辺勝信さん(型枠大工)

分散会では座長を務めました。最初に自己紹介をして、仕事の状況等意見を交換しました。みんなの意見から、「コロナの影響なのか、仕事が減ってきた」「単価が下がった」「工程が厳しい」「コロナの関係で現場が止まり1週間休んだ」などの報告がありました。

た。仕事場でのコロナ対策については、マスクの着用や朝礼や打合せのしかたを交流しました。

最後に秋の拡大月間の最中なので仲間増やしに協力を呼びかけ閉会となりました。

◆みんなで声を上げることで前進

野口陽一さん(型枠大工)

まずは仲間での賃金単価について、下がった、横ばいという意見が多く、労働環境、労働時間については今までと変わらない。週休二日については工期が迫るとなれば崩壊してしまうという意見が多かったです。

建設キャリアアップシステム(CCUS)については申請者が未だに2割前後で推移しています。CCUS普及のためには、このカードを使うことによって賃金・単価が上がるという実績が必須だと思いました。

全体を通じて、一人では何もできないけどみんなで声をあげることで少しずつ前向きになるんだと感じました。

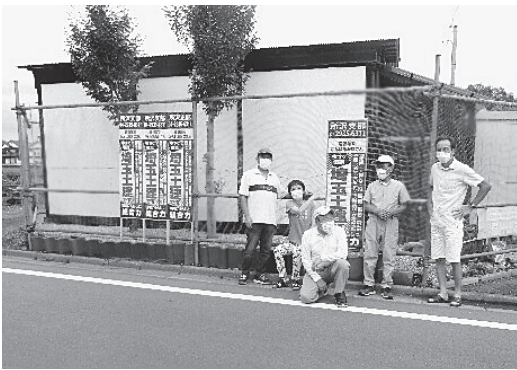
つちおと

秋の足音が聞こえてきました。暑い夏がずっと続くような気もありませんが、やはり秋は来りました。いい季節になりました。最近、子供のころに歌った童謡、唱歌を聴く機会がありました。どの歌も歌うことが出来、自分でもよく覚えていたなと感じました。歌詞を見ながら、口ずさみながら、日本語って結構美しいのではないかと、思いました。言葉は時代によって変わっていきます。今の言葉も変わっていくのだらう。コロナの時代、リモート会議など生活が大きく変わって行くのだらう。しかし、人はリモートでは、本当の生活は出来ないと思います。人間は「つるむ」のが本能なのだからです。だから仲間と自由に会って話をするのが人間らしさを保っているのだと思います。私たちは一人では生きていけないのです。普通の大切さを考えてみよう。

拡大日曜行動と わが町ウォッチング

所沢北分会

9月13日(日)仲間を増やす運動中の日曜行動をおこないました。コロナ禍での行動のため健康に自信のある仲間たち7人が集合、小人数での実施となりました。



分会センター前の看板も交換。目立ちます。

センター前に設置されている看板も新しい物へと交換です。今年の仲間を増やす運動はコロナ禍のため統一行動などは思うようにはいきませんが、目的達成に向かって、仲間と

のつながり、仲間の協力を大切にしての、月間にしていく事を確認しました。日曜行動の後半は街角ウォッチングに参加です。



歩道部分にポツカリと水たまり

岩岡地区では道路幅減少で歩道部分の狭い処にできている陥没個所の水たまりを調査しました。雨の日などは陥没個所が確認できず、自転車なども危険な状況になると思われま

下富地区内の公園内ではベンチの腐食とそれによる破損が見られました。以前に報告したカーブミラー設置希望の個所では、小型のカーブミラーの設置はありましたが、見づらい事もあります。改良を希望する場所でした。(糟谷記)



東所沢長倉分会会長(左)に要請する西村青年部長(右)

青年部は全分会代表宅を尋ね、青年部拡大への協力をお願いする分会キヤラバン行動を8月30日から5回に分けて行いました。どの分会代表も訪問を快く受け入れてくれました。青年部からのお土産(ゼリー詰め合わせ)を渡し、青年部員拡大の声掛けをお願いしました。分会長さんから青年部への励ましなどいろいろな話をいただきましたが、残念なことにより時間が取れず、切り上げることにしてしまつたので、いつか話の続きを聞けたらと思ひました。(小作記)

仲間の声

「先日、孫の誕生日プレゼントを買いに行つてきました。久しぶりに会つたので、帰りにみんなで食事をして、楽しい時間を過ごしてきました。組合活動も頑張つていきます。早く、分会会議を開き、皆さんと会いたいです。」染谷四郎(吾妻)「夏は熱中症、まだまだコロナ! いいかげんヤケになつてきます。コロナ対策をして健診で会える日が待ち遠しいです。みんな受診しましょう。」金子美佐子(山口)

5ヶ月ぶりの再会に

だれだっけ?

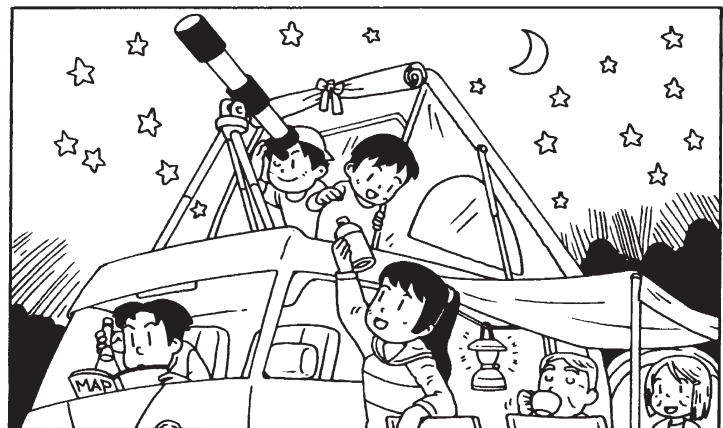
所沢中央と山口分会が健康診断会



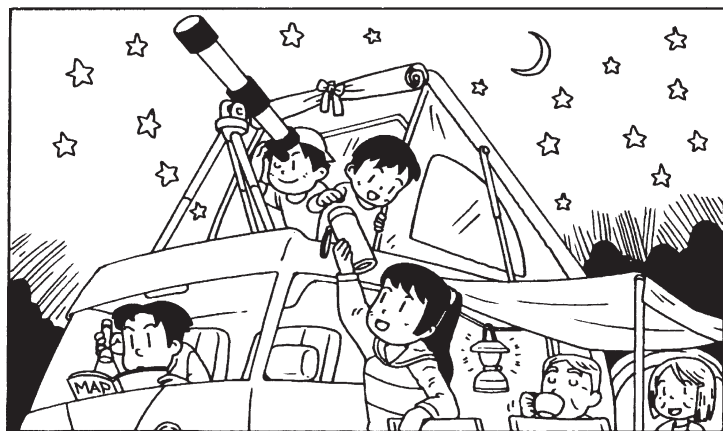
一度に大勢が集まらないようにした待合室

所沢中央分会と山口分会合同の分会健康診断が9月20日(日)に、彩のクリニックで行われました。今年は、密を避けるため、受付専用室を別に設置し、時間枠を拡大して取り組まれました。受診者は会場入り口で看護師さんからマスク装

着の確認と検温のチェック(短い体温計を頭にちよんと当てただけで瞬時に体温が判る!)を受けます。待合でも席には常時3人以下(通常は10人ぐらい)。全体に閑散とした風景は例年と大違いでした。5ヶ月間会ってない上に、皆マスクを着けているので相手が誰だか判らなかつたりとか、ちよつとレアな体験でした。(田口記)



7つのマチガイ [問題]上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります!どこでしょう?(作・野上和彦)



答えはハガキに住所・氏名・分会名を添えて所沢支部にお送りください。組合員と家族に応募資格あり。正解者のうち、抽選で5名の方に500円の図書カードを進呈します。締切は11月21日。発表・発送は、12月号発行時。

◆8月号クイズの当選者(順不同・敬称略) 駒田為治(小手指)、吉見順子(若松)、金子美佐子(山口)、中條琢(安松)、柳澤勝(吾妻)